

日本科学未来館 発  
にっぽんかがくみらいかんはつ

なっとく かがく  
納得!科学ニュース

地球に降り注ぐ1時間分のエネルギーは、世界中の人が1年間で消費する量に匹敵します。今、私たちはそのほとんどを無駄にしています。この太陽光エネルギーを有効に使うため、太陽電池の開発が世界中で進められています。その中で、東京大学大学院理学系研究科特任教授の松尾豊先生は「有機薄膜太陽電池」の研究をして

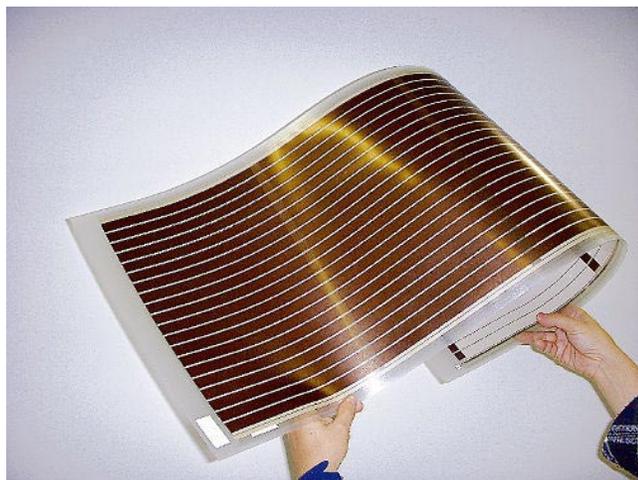
## 曲がる有機薄膜太陽電池

います。この有機薄膜太陽電池は今までの太陽電池と異なり、曲げることができるとは、片手で持つことができるほど軽いのです。また、弱い光でも発電をすることができ

る。有機薄膜太陽電池が実用

## 部屋の中でも発電可能

曲げることができる有機薄膜太陽電池



化されればいままでにな  
い活用方法が考えられ  
るのです。もしかしたら  
将来、室内に設置して  
照明の明かりで発電す  
ることができるようにな  
るかもしれません。また、  
バッグや日傘などに設置  
すれば持ち運びながら発  
電することも可能になり  
ます。

今、注目されている  
「有機薄膜太陽電池」を  
作製する実

験教室が  
東京・お

といった今までにない特  
徴があります。現在、屋根に設置して  
いるタイプのシリコン系  
の太陽電池は硬くて重  
い。有機薄膜太陽電池は比較的強い  
光を必要とするので、  
えましよう。

（科学コミュニケーター  
田村真理子）